

# 令和6年能登半島地震における 水道の復旧状況と今後の見通しについて

## (1) 断水の状況

【発災直後(1/1)】 16市町 約11万戸 (最大)

【現 状 (3/5)】 5市町 約17,250戸 ※8割以上が解消済み

※断水解消：白山市・加賀市 (1/2)、津幡町 (1/7)、宝達志水町 (1/8)、  
金沢市・能美市 (1/10)、中能登町 (1/13)、かほく市 (1/14)  
羽咋市 (2/2)、穴水町・志賀町 (3/2)

国・日本水道協会・全国の自治体など延べ2万人超の応援協力により、  
修繕作業を実施

## (2) 復旧見込

市町	断水状況 (3/5時点)	今後の復旧の見通し
輪島市	約5,850戸	3月末までに (立入困難な地域等、一部地域は4月以降)
珠洲市	約4,650戸	3月上旬以降順次拡大 (一部地域は4月以降)
能登町	約2,850戸	3月下旬までに
七尾市	約3,700戸	3月末までに
内灘町	約200戸	3月末までに

引き続き、国や日本水道協会等と連携し、「上下水道一体」で一日も早い  
復旧を目指す



仮設の設備工事  
(珠洲市・宝立浄水場の機能回復)



仮設の水道配管工事  
(送水管の延長)